

## 村岡山ちょうちん登山

昭和 46 年（1971）村岡青年団による登山道の整備が行われ、翌年から「かちやまちょうちん登山」が始められた。例年お盆の 8 月 17 日に村岡小学校グラウンドに集合して行われる。

村岡の地名は、「朝倉始末記」に「…村岡山ニ城郭ヲ拵テ寺門ヨリ持ナラバ…」と見られ、中世山城跡と知られる村岡山に因んでいる。長尾山と並んで松茸を多く産し、元禄 4 年（1691）に勝山に入部した小笠原氏は、藩の直轄林（おたてやま）とした。以後「御立山」を通称とした。

天正 2 年（1574）一向一揆勢は平泉寺攻撃の際、戦術的に拠点となるこの山に城を構え、平泉寺を焼亡に導いた。この戦勝を記念して村岡山を勝山と名付けた。翌 3 年柴田義宣は城を構え北袋（勝山盆地）を支配し、その一族の勝安も在城したが、同 8 年袋田村（現勝山）に城を移した。